

部には放出されることがない。

また吐気管部12に空気が流れることによつてそのファン部13内のファン13'が回転するためにベルト16およびプリー17, 18を介して回転ブラシ19が駆動されてそれが掃除面Aを接触摩擦する。従つて上記実施例によれば吸込口14の前方近傍に回転ブラシ19が載置されてこれが駆動により掃除面例えばジュータン等の毛の間に深く浸入した塵埃をかき起してほじくり出すものであるからここに吹き込まれる吐気口15からの吐気空気およびこれから吸い込まれる吸込口13からの吸込空気の補助作用と相俟つて掃除機本体の掃除効果を良好に上げ得るものであり、また吐気口15から吐出される吐出空気は普通30~40 m/S程度の高速度であるのでこれによつてファン13'が確実に回転して回転ブラシ19を駆動するものである。

また吸込口本体10の吐気口15および吸込口14は遮蔽ブラシ20によつて外部の空気と隔離した閉回路を構成することによつて吐気口15からの吐気空気を外部に逸散することなくこれを再び吸込口14

に吸引するものであるから非常に衛生的かつ能率的に集塵作業を行い得る。

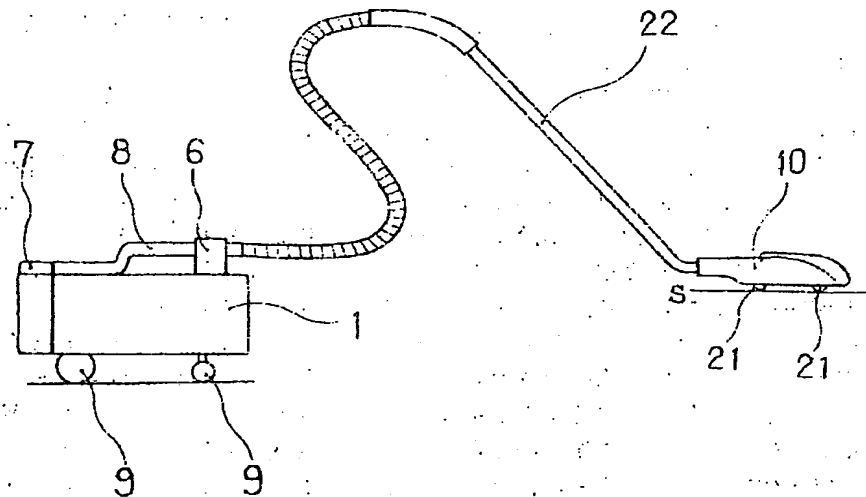
また掃除機本体および吸込口本体ならびに二重ホースの各構成要素の構造簡單にして製作の容易なるものである。

上記実施例に詳記せるごとく本考案によれば極めて簡単な構造で所期の目的を達成し得る電気掃除機を提供することができる。

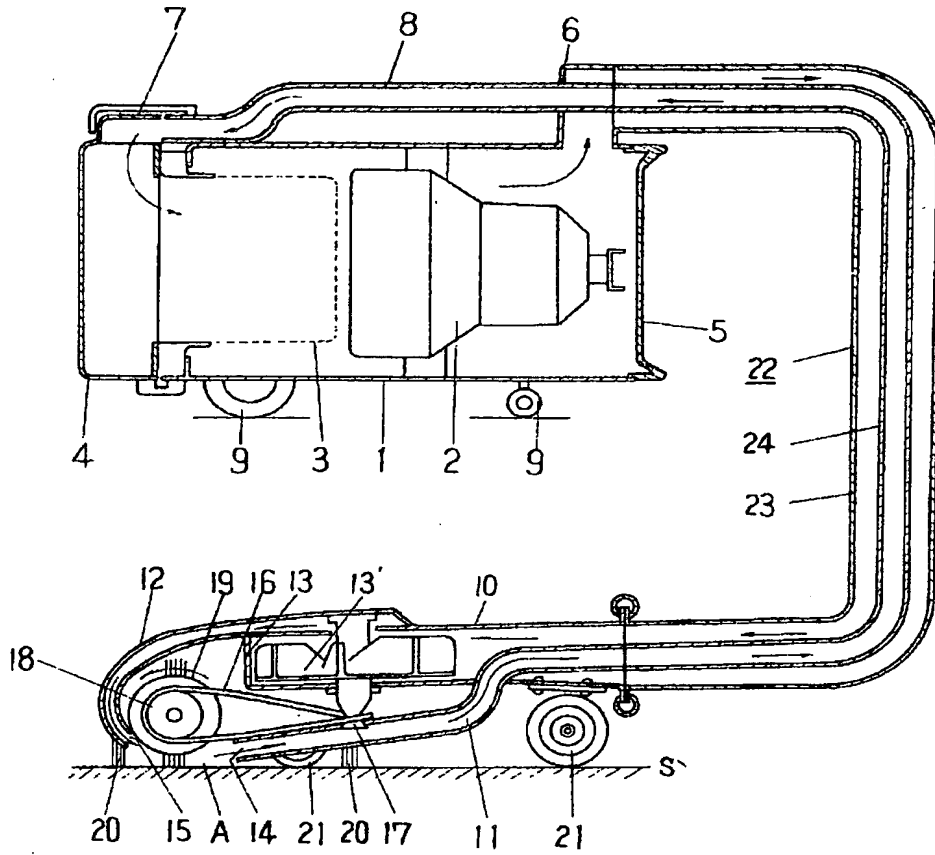
実用新案登録請求の範囲

電動送風機および集塵袋を内設した掃除機本体上部に吸気管および吐気管を形設し、これ等両者に連結するように形成した二重ホースの一端の内管を把手として延長せしめて吸気管におよび外管を吐気管に接続し、他端は、吐出空気により動作するファンに連結した回転ブラシを互いに相対向して開口した吸込口と吐気口との間に装備し、かつこれら吸込口、吐気口、回転ブラシを囲繞するように遮蔽ブラシを植設した吸込口本体に接続してなる電気掃除機。

第 1 図



第 2 図



第 3 図

